

アサギマダラ

【解説】
沖縄や台湾まで2000m以上を飛ぶ途中羽を休めるために産王山に降りてくる。見ごろは5月中旬。

A - 1

糸根の松原

【解説】
糸根地公園内に、1000mにわたる約90本の松がある。最大約20mで樹齡200年とされている。山陽小野田市の指定文化財。

A - 2

江汐公園

【解説】
江汐湖を中心に自然豊かな緑が広がる公園で季節ごに花を楽しむこともできる。野鳥など様々な生き物にも出会える。

A - 3

おのだサッカー交流公園

【解説】
レニア山の練習場として使われる。様々なサッカーの試合やイベントが行われている。

A - 4

小野田線

【解説】
こちらは石灰石や石灰を運ぶために使われていた路線。今はお香を乗せて小野田駅から手取新駅まで走っている。

B - 1

笠井 順八

【解説】
日本初の民間セメント製造会社をつくり、セメントで小野田が栄え、現在の小野田の発展に大きく貢献。

B - 2

来嶋 又兵衛

【解説】
幕末に活躍した長州藩士のひとり。王權喪失で遊撃隊の総督を務め、禁門の変で亡くなる。

B - 3

きりぎりす焼野

【解説】
童王山のふもとにあり、日本の夕日道に選ばれる。きららガラス未来館や、きらら交流館もあり家族イベントもできる。

B - 4

ゴルフ場

【解説】
厚狭駅から半徑5km圏内に6か所のゴルフ倶楽部がある。

C - 1

山陽オートレース場

【解説】
迫力あるオートバイのレースがある。他にも色々なイベントやチャリティ活動も行っている。

C - 2

潮干狩り

【解説】
潮生漁港では5月に家族で潮干狩りを楽しめる潮干狩り大会もある。

C - 3

つつじ

【解説】
山陽小野田市のシンボルとなる花で、見ごろは4月。江汐公園ではつつじまつりもある。

C - 4

徳利窯

【解説】
当時のまま存在するセメント焼成炉では国内で最古。高さは約18m。歴史的に貴重な建物で国の重要文化財に指定されている。

D - 1

寝太郎

【解説】
厚狭の千町ヶ原を飛れた土地から豊かな水田に変え、村おこしをした。それを3年寝て考えたことかじり寝太郎と呼ばれる。

D - 2

寝太郎公園

【解説】
寝太郎の物語をテーマにした5つの公園がある。野分ステーションやあじさいロードなどがあり、6月にホテル祭りがある。

D - 3

浜五挺唐樋

【解説】
江戸時代初期に作られた樋門。小野田駅などがある地域は昔は海で、村づくりのために埋め立てた。その時に活躍した樋門。

D - 4

ハマセンダン

【解説】
大浜神社の裏に生育する巨木。高さ約15mで国内でも最大級。園は花の名所。4月にはみね桜まつりもある。

E - 1

物見山公園

【解説】
公園の中にある展望台は約20種類600本の鳥居が見られる。遊歩道は人気の散歩コース。

E - 2

竜王山

【解説】
標高136m。小野田の歴史を見てきた市民のみなさんの山は公園や花見に集まる場所が人気。

E - 3

硫酸瓶

【解説】
高約50cmの粘土を焼いて作った容器。昔は全国で硫酸瓶の多くを小野田で作り、小野田製瓶の基礎がある。

E - 4

秋吉台

【解説】
日本最大級のカルスト台地がある。大昔は海なので向標牛をかけて山になり、今の形には鍾乳洞がある。

A - 5

さくら

【解説】
美祿市のシンボルの花。美祿さくら公園は花の名所。4月にはみね桜まつりもある。

A - 6

水神公園

【解説】
深流の音を聞くため涼しくなる。そのうめん流しも楽しめる。

B - 5

秋芳白糸の滝

【解説】
高さ30m、幅約10mの自然に囲まれた滝。夏は涼しさを求めて、秋には紅葉を楽しむことができる。

B - 6

秋芳洞

【解説】
地下100mにある日本最大規模の鍾乳洞。石灰石が長い管を垂けて形作られてきた神秘的な洞窟。百枚皿や黄金柱などがある。

C - 5

別府弁天池

【解説】
地下からの湧き水が湧き通ってできたきれいな池。日本水百選にも選ばれている。近くではジジマス釣りも楽しめる。

C - 6

万倉の大岩郷

【解説】
長さ約100m、幅約30mにわたり大きな岩がたまたまある。自然にできた地形で天然記念物に指定されている。

D - 5

美祿市化石館

【解説】
70種類以上の動物「アンモナイト」「昆虫」をテーマに展示。他にも化石採集などの体験コーナーもある。

D - 6

美祿線

【解説】
厚狭駅から長門市の仙崎まで走っている。昔は石灰石などの貨物を運ぶことが多かった。

E - 5

山焼き

【解説】
2月に行われる山焼き。春を待つカルスト台地の毎年風景。5月には新しい緑の草が一面に広がる。

E - 6

印紙税

【解説】
ものを買ったりしたときの契約書や領収書などに印紙切手のようなものを貼り付けることで税金を納める。

A - 7

ガソリン税(揮発油税)

【解説】
ガソリンを入れたときにリットルごとにかかる税金。

A - 8

鉱産税

【解説】
金や鉄、石油や石炭など取った時にかかる税金。取った量や取ったものの価値で税金の額が変わる。

A - 9

固定資産税

【解説】
自分持っている土地や建物などに毎年かかる税金。場所や地域、大きさを新しさによって税金の額が変わる。

A - 10

ゴルフ場利用税

【解説】
ゴルフをする人が都道府県に納める税。ゴルフ場の規模などによって金額が変わる。

B - 7

事業税

【解説】
会社や商店などで営んでいる人にかかる税金。業種に納める税金。

B - 8

自動車税

【解説】
車を持っている人。毎年納める税金。車の種類によって納める金額が異なる。

B - 9

自動車取得税

【解説】
車を買ったときに納める税金。買った車の種類や新しさによって納める金額が異なる。

B - 10

住民税

【解説】
一般には、市民税と市町村民税と県民税と国保税をまとめて住民税と呼ぶ。市民の暮らしのために使われている。

C - 7

酒税

【解説】
お酒を買ったときに納める税金。お酒の種類によってかかる税金は異なる。

C - 8

消費税

【解説】
物を買ったときに納める税金。購入した商品の価格の1%の消費税。平成元年に3%から増えた。今は何%か。

C - 9

(源泉)所得税

【解説】
会社員などが毎月もらう給料や報酬にかかる税金。本人が税務署に直接納めるのではなく、給与から税金分を引かれて会社が納める。

C - 10

相続税

【解説】
亡くなった人が持っていたお金や土地などを相続受け継ぐときに納める税金。相続の額によっては税金がかかる場合もある。

D - 7

贈与税

【解説】
お金の土地などをもらったときに納める税金。

D - 8

たばこ税

【解説】
たばこを買ったときに納める税金。

D - 9

直接税・間接税

【解説】
直接税には「住民税」「固定資産税」「所得税」「法人税」などあり、間接税には「消費税」「酒税」「入湯税」「自動車重税」などがある。

D - 10

とん税

【解説】
外国の貿易船が日本の港に入ってくる時にかかる税金。

E - 7

入湯税

【解説】
温泉に入る時にかかる税金。

E - 8

不動産取得税

【解説】
自分の土地や家を買った時にかかる税金。固定資産税のように毎年ではなく、買ったときだけの税金。

E - 9

法人税

【解説】
会社などが1年間で儲けたお金の所得にかかる税金で、国に納める税金。

E - 10